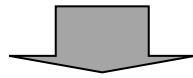


身に付けさせたい力	低学年
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物に関心を持ち、進んでそれらとかかわろうとする力</li> <li>・自分を取り巻く人々と進んでかかわり、意欲的に学習したり、楽しく生活したりする力</li> <li>・身近にあるものを使って遊んだり、遊びに使うものを工夫してつくったりして生活を楽しむ力</li> </ul>



児童の実態	低学年	
	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アサガオの種をまいたり、他の種と比較したり、アサガオの世話を通して変化を見たりすることで、楽しみながら植物を育てていこうとする意欲が高まっている。</li> <li>○学校探検での1年生と2年生とのペア活動を通して、学校生活の楽しさを味わうことができています。</li> </ul>
	2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各自の植木鉢で育てているミニトマトの世話や観察に、熱心に取り組んでいる。</li> <li>○学年の花壇で栽培しているナスやキュウリ、さつまいもについては、場所が教室から離れていることもあり、積極的に観察しようとする児童はほとんど見られない。</li> <li>○1年生に学校の紹介を行い、上学年として意欲的に関わろうとする児童が多かったが、それ以降に積極的に関わろうとする姿があまり見られない。</li> </ul>



		低学年
授業改善の具体的な手立て	共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>○植物の栽培活動を行い、自分たちの生活を工夫し、楽しむことができるようにする。</li> <li>○公共物や公共施設を利用する機会を多く設定し、それらを大切に利用することができるようにする。</li> <li>○身近なものを使った物作りの場を設定し、本郷祭りを楽しんだり楽しんでもらったりすることができるようにする。</li> <li>○体験活動を充実させるとともに、活動を通して得た気づきを基に考える時間を設け、学習活動が体験のみで終わらないようにする。</li> </ul>
	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童館、公園、上野動物園などの近隣の施設を活用する。</li> <li>○友達とのかかわりや植物の栽培を通して得た気づきを表現しやすくするために、「見付ける」「比べる」「例える」といった観点を示す。</li> <li>○「昔あそび」を通して異学年との交流の場面を設定する。</li> </ul>
	2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○上野動物園、大横町商店街など、自分たちの身近でなじみのある、近隣の施設を活用し、興味をもって活動できるようにする。</li> <li>○本郷祭りで児童が主体的に協力し合って進めるように、有効な話し合い活動を充実できるようにする。</li> <li>○観察する視点をより具体的に示し、児童が表現しやすいようにする。</li> <li>○これまでや今の自分を振り返り、これまでの自分の生活や成長を支えてくれた人々へ感謝の気持ちをもつことができるようにする。</li> </ul>